石城地方の稻作は平年作確實の見込

減收は山間部落の小面積

石城地方に於ける稻作は天候不順と水害のため一時憂慮されたが二百廿日が無事であつた其の後の天候順調であつたため晩生に至るまで入熟期を無事に過ぎ實り豊かな穂を垂るゝ登熟期にある作柄の豫想は山間部落の石住、荷路夫、貝泊その他と局部的には稻熱病の被害を見てゐるが前記山手方部の如き水田五町六反に過ぎない石住を初め耕作面積を合せて二、三百町歩に止まるので三割位の減收は全郡から見て大した影響でなく郡北では神谷、郡南では勿來、中央部では渡邊その他平坦部の各村は平年作を下らざる見込みなので郡の總收獲を平年作確實に云はれてゐる

石城梨續々共同出荷

中央の好相場で

石城梨は愈よ出廻り盛期となり中央の市場相場を視察されてゐたが郡農會斡旋の第二回出荷大野村樂王寺組合から去る十四日に送つた仕切値が最高一箱二圓七十錢　平均二圓四十八錢に當る好相場の爲め各組合が一齊に共同出荷の準備中であるが上小川片石田組合では昨十六日一車發送その引續いて出荷を確定したるもの左記の如くである

▲十七日下小川芝原組合赤井村上の原組合各一車十九日內郷村宮　北好間兩組合で各一車　廿日上好間組合一車　廿一日片石田組合一車（以上）

護國の柱

石城郡出身二勇士

★蛭田武雄上等兵、石城郡荷路夫村の出身で椿部隊に屬し活躍中八月二十日職病死せる旨昨十六日原隊から發表された

★猪狩正雄上等兵、石城郡草野村の出身、牧野部隊下に奮闘されてゐたが九月十三日病死の旨を昨十六日原隊から發表さる

來月三日の公會堂竣功式

時局簡素に擧行

平市公會堂の新築落成式は既報の如く來る十月三日午前十時擧行の筈であるが來賓は約六百名の見込みで諸般の準備中である、時局柄なるべく簡素に行はれることになつてゐるが式の次第は左記の如く終つて餘興、祝宴に移る筈で相當な賑はひを見るであらう

▲一同着席（午前十時）擧式の辭　修祓　降神　祝詞　玉串奉奠　昇神　式辭　工事報告　功勞者表彰　來賓祝辭　閉式の辭（以上）

職紹所斡旋に努力

離職失職者の指導

平市內に豫想される三百名

炭礦や軍需工へ十數名

平職業紹介所では時局的影響による市內の離失職者調査の上轉業その他の指導斡旋に努めてゐるが物資需給統制の强化から從來に於ける業務の大半または全部を休廢業せねばならずと見るもの大体三百余名に上り該當者の業務から云へば仕立職、農具鍛冶、染色業、靴屋の類が主なるもので同紹介所の懇切な斡旋により炭礦及び軍需工場方面に轉職せるもの十數名を算してゐる

前記に上げた離失職者は政府の統制影響が現在のまゝ打續く場合として豫想されたもので最近では政府の善後策により若干持ち直しの傾向にあるものがないではないが右職業の諸材料等が幾分緩和されにしても例へば靴業者の如き昔の下駄に還元したる一般に造る人が少なければ營業上に惠まれるものがない譯で所記の境遇該當者には大なる好轉を望れてゐない模樣であると

町內全戸一日一錢の積善會

小名濱町では耐乏事業に資すべく積善會の設立計畫中であるが同會員には町內の一戸をもらさず入會一日一錢づゝの積立てを欠かぬことを理想としてゐる此の實行が叶ひば事業資金も相當の額に上り實現後の活動は目さましきものがあるであらうと

實戰さながら防空演習美談

昨十六日で防空を告げた今回の防空演習は各地共に實戰突らの奮闘であつたことを統監部から激賞されてゐるが小名濱町小野善三郎君は濱遠り某監視哨の監視員として活躍の折柄へ名譽の使命が下つたが演習勤務も同じく國家のためであると出發まで奮闘を續けた壯擧を賞されてゐる

戰地の便

山西の山嶽地帶にてゼミの樣な支那兵相手

平市字立町出身　橘　一

其の後は久しく御無沙汰いたしました、御陰樣にて相變らず御奉公致して居ります、新聞紙上にて內地の水害を知りました、丁度その頃は臘海線の開封に居りましたが現在は再度、山西の山嶽地帶にて蟬のやうな支那兵を相手に毎日を過ごしてゐます、雨も少なくなり毎日かん〳〵照つては居りますが近頃になり朝の中は幾分凌ぎよくなつて來ました、山西の山嶽地帶にては奇麗な清水の流れなど見たくもありません、どこも黄河のやうな泥水ばかりですではこれで失禮いたします

（八月二十五日）

江南にも漸く秋氣

平市道匠小路出身　金成　章

冠省、皆々樣御健勝との御來國家のため御同慶の至りに堪えません、御殿間狀まことに有難う御座いました厚く御禮申上げます、江南の天地に秋氣漸くたゞよひ初めし折柄、小生も御陰樣にて元氣にやつて居ります齋藤君の戰地の死、國家の爲め尊き犧牲です、謹んで其の御冥福を祈ります、長谷川君も御氣の毒でありました、働けばいくらでも働ける身の、病のために起てないとあつては勇士の胸中どんなに辛いことか御察しが出來ます、しかし臣民の一人として恢復の曉はまた他に盡すべきこともありませう、時節柄御身御大切に皆々樣によろしく御傳へ下さいませ、不一

平商業敎諭戰地から寺院へ寄附

平商業學校敎諭前松鑛氏は目下前線に活躍中であるが此の程平市大館の大寶寺本堂再建に貧者の一燈ながらと金五圓の寄附を送つた

アヴアンガルドは佛語

フランスに於て非商業主義を標榜して起つた一派映畫、前衛映畫とも云はれてゐる、アヴアンテュールも同じく佛蘭西語で冒險、遊だし、獵奇術を云ふ

ニーヒーム工場見習職工募集

平市職業紹介所では目下帝國ニーヒーム工場の見習職工募集斡旋中であるが本職工は本年下から七十名を採用するもので尋常小學を卒業せる十七才以上三十才までの者に限り選は滿二十才から一ケ月三十五圓を支給し食は夜業に對しては歩增しがあると

故井上氏の弔意協會の役員會

石城郡消防協會では故井上茂作氏の組頭の消防葬に對する弔意に關して今十七日午前十時から平警察署に役員會を開いた

茶毘に付された故井上組頭

消防葬は廿一日

平消防組頭故井上茂作氏の葬儀は既報の如く來る二十一日午後一時半第三小學校講堂に於て消防葬を以て擧行に決したが遺骸は昨十六日午後四時市營火葬場に於て茶毘に附された

渡滿を志望の青年自殺未遂

石城郡滝渡村の上市賞忠泰の弟勝村都榮(二三)は本年二月まで横須賀海軍工廠に働いてゐたが滿州移民を志望し横濱勞働訓練所に入り本月九日出所即日渡滿出來るものと思つてゐたのが出來ぬため世間に顔を向けられないとの遺書を残る十五日靜岡縣田方郡錦田村の谷田地內山林でカルモチン自殺を企て苦悶中を發見されて三島町四條醫院に收容中だが生命は取り止められる模樣であると

平消防組頭井上茂作殿豫而病氣中の處藥石効なく昨十五日午前三時二十分逝去致され候に付消防葬を以て左記の通り告別式執行可致此段及御通知候

一、日時　九月廿一日午後一時

一、式場　平市第三小學校講堂

昭和十三年九月十六日

平消防組

葬儀委員長　關內正一
副組頭　青沼鋒太郎
平市消防　本田勇治郎
平警察署長　櫛田榮太郎
消防願出總代

父茂作儀永々病氣療養中の處藥石効無く本日午前三時二十分死去致候間生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕り候

追而葬送の儀は消防葬を以て來る二十一日午後一時より平市第三小學校講堂に於て告別式就行の上市內大寶寺へ埋葬可仕候

尙當日午前十一時迄は自宅に於て御弔問拜受可仕候取込中御通知洩れも可有之不廣告を以て御通知に代へ申候間御容赦願上候

昭和十三年九月十五日

福島縣平市五丁目

嗣子　井上貞治郎

親戚　中野一衛

總人　中川良助

中野惠次

友人　緒方惟一郎

總代　青沼鋒太郎

安島重三郎
佐藤庄太郎
木村清治
星一
鈴木辰三郎
諸橋久大郎
三井榮一
柏原幸次郎

當會社取締役井上茂作殿病氣中の處本日午前三時二十分死去致され候間及此段謹告候也

昭和十三年九月十五日

工場長　片倉磐城製絲會社
今井岩根

農業百面

農村の好副業 代用品の製作 (上)

まだ〳〵工夫の餘地たつぷり

農村工業及び副業品の作製は非常時に對應し昨今代用品作製への眞劍なる研究が盛められてゐるのであるがこれ等の中で特に原料が手近にあるもの及び利用價値の大きいものを條件とし最も適當したるものにつき其の途の權威者である全國農村工業品販賣所主事山中省二氏が述べてゐる大要を左に掲げて見やう、

この頃は代用品と云ふ言葉が各家庭にありてもよく聞かれるやうになつた、物資統制の結果、いやでも此の代用品を使用しなければならない日が來るのだ、ともう既に誰もが腹を決めてゐる、

この間、三越に於て「必用物資代用品」の展覽會が催されたとき行つて見て驚いたことは入場者の多いのと出品物を見る人達の眞劍な顏であつた、そして申し合せたやうに手帳を出して何か書いてゐる後で聞いた話であるが此の展覽會ぐらゐ來會者の應接や照會などに忙殺されたるものは近來なかつたそうである、

いろ〳〵な物資の統制により商品の轉換も考へなければならず、まだ製造家にとつて新製品を工夫する必要にも迫られてゐる、殊に工場を經營するものには一層苦勞が多いわけである、其の資源に富む農山漁村を中心として、この際ウンと力を入れて研究すべきであると云ふことを切實に思ふのである、

例へば、いま世上の話頭となつてゐる木製のバケツや下駄にしても、みんな農村の副業としてやれるものであり、農村工場でも立派に實行の出來る事業である。

藤沼醫院
平市紺屋町　電五〇七

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
1・20
發酵人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2)　西村屋藥舗　(電3)

産婦人科　院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥局　藥劑師　大岩俊雄
平市新川町九
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四九

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

御婦人用〜〜御子樣用
陳列
簡單衣
豐富
ツルヤ
平四〇
電一四

お醬油……ヤマフル
醬油　味噌
たひら正宗
鰹節食料品
山崎合名會社
電話　本店　一〇番
營業部　二七〇番
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

大河内
平市搔槌小路
整形外科　醫院
電話五八八番

謹賀下記大妙藥
安流丸
平町五丁目角
特約　山野邊藥局

病室增築、手術室完備
産婦人科　醫學博士
五十嵐雄二
平市新川町　電話三六九番

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、總義歯科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向ヒ)
中野齒科醫院
電話五〇九
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日大齒科醫學士　鹽谷伍郎
補綴部主任　佐藤重義

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關内正一
平町一丁目　電話一六番
事務取扱者　阿部助次郎

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科
診療時間　午前八時より午後九時まで
醫學博士　江尻伊三郎
市田町　電話六九一番
江尻醫院

和洋鉄瓶
四屋
良品廣販
磐城平五丁目

平田町(三丁目裏川岸通)
明靈堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)